



安城市多文化共生プラン

がいようばん にほんご
概要版(やさしい日本語)

あんじょうし たぶんかきょうせいしゃかい
安城市がめざす多文化共生社会

多文化が花ひらくまち 安城

ひとり る ー つ みと かがや
～ 一人ひとりのルーツを認め、つながり、輝く ～



けいかくきかん ねん がつ ねん がつ
計画期間 2014年4月～2018年3月

げんご ぶんか せいかつしゅうかん こくせき かんけい
言語・文化、生活習慣、国籍に関係なく、

あんしん く ちいき じぶん く ちいき
安心して暮らせる地域、自分らしく暮らせる地域、

かつりよく ちいき しあわ く つづ
活力ある地域、“だれもが幸せに暮らし続けられるまち”

じつげん たぶんかきょうせい ぶ ら ん
を実現していくために多文化共生プランをつくりました。



安城市マスコットキャラクター
「サルビー」

安城市における「多文化共生」とは

げんご ぶんか せいかつしゅうかん こくせき ちが
言語・文化、生活習慣、国籍が違って、

◆自分のルーツに誇りを持ち、互いのルーツを認め合い、活かし合う

◆同じ地域で生活していくために、いっしょに地域での生活ルールを考え、守る

この2つのことを実現した社会が多文化共生社会です。

たぶんか
多文化
きょうせい
共生って？



安城市にいる外国人の数

あんじょうし がいこくじん かず
安城市には、5,390人(48の国・地域)の

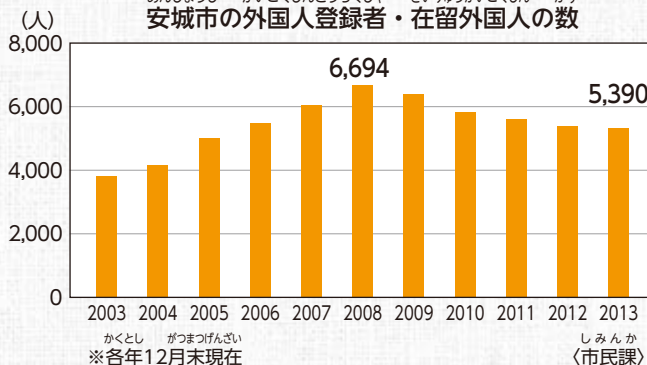
外国人が住んでいます(2013年12月末現在)。

国籍別の人口は以下の通りです。

1位	ブラジル	1,809人
2位	フィリピン	1,392人
3位	中国	986人
4位	韓国・朝鮮	341人
5位	ベトナム	213人

※上位5の国・地域

あんじょうし がいこくじんとろうくしゃ ざいりゅうがいこくじん かず
安城市の外国人登録者・在留外国人の数





多文化共生のキーワード

“交わる・関わる”

がいこくじん にほんじん きが
外国人と日本人が気軽に

あいさつでき、つきあえる

あんじょうし
安城市をめざします。

“伝え合う・支え合う”

がいこくじん じょうほうはっしん
外国人への情報発信や
そうだんしえん せいかつ
相談支援など、生活について

しえん との あんじょうし
支援が整った安城市を

めざします。

“学び合う・認め合う”

たぶんかきょうせい たが ぶんか
多文化共生、互いの文化
しゅうかん まな
や習慣などについて学び
あ たが みと あ
合い、互いを認め合える
あんじょうし
安城市をめざします。

“活躍する・役割を担う”

がいこくじん ちいき かつどう
外国人も地域で活動・
かつやく たぶんか
活躍し、みんなで多文化
きょうせい しゃかい
共生の社会づくりを進める
あんじょうし
安城市をめざします。



安城市マスコットキャラクター
「サルビー」



多文化共生を進める人々

たぶんかきょうせい ひと
多文化共生は、いろいろな人がそれぞれ
ばしょ とく きょうりょく すす
れの場所で行き組み、協力して進めてい
くことが必要です。



多文化共生の実現に向けた取り組み

1. 言語・情報に関する安心づくり

情報のこと

たげんご こうかてき ほうほう じょうほうていきょう
多言語や効果的な方法での情報提供の
じゅうじつ
充実など

日本語の勉強

にほんご べんきょう にほんご がくしゅうかい じゅうじつ にほんご
日本語の学習機会の充実、日本語に
ふれる機会づくりなど

2. 生活についての安心づくり

生活のこと

そうだんしえんたいせい との じゅうじつ がいこくじん
相談支援体制を整え充実させ、外国人も
りよう
利用しやすい公共施設づくりなど

家のこと

にほんじん がいこくじん せいかつしゅうかん るーる など
日本人と外国人が生活習慣やルール等を
いっしょに考えたり、勉強するなど

仕事のこと

たぶんかきょうせい しょくば すす ろうどう
多文化共生の職場づくりを進め、労働に
じょうほうていきょう じゅうじつ
についての情報提供の充実など

医療・保健・福祉のこと

いりょう ほけん ふくし せいどなど じょうほうていきょう
医療・保健・福祉制度等の情報提供、
サービスが受けやすい環境づくりなど

防災・防犯・交通安全のこと

ひなん しえんたいせい との じょうほうていきょう
避難・支援体制を整えたり、情報提供の
しく さんか
仕組みづくりなど

3. 子育て・教育についての安心づくり

子育てのこと

にほん こそだ じょうほうていきょう ちいき
日本の子育てについての情報提供、地域
での子どもの居場所の充実など

教育のこと

きょういく しんろ じょうほうていきょう にほんご
教育・進路についての情報提供、日本語
の勉強の支援など

4. 多文化共生の地域づくり

多文化共生を知る

たぶんかきょうせい こうりゅう きかい じゅうじつ たぶんかきょうせい すす
交流できる機会の充実、多文化共生を進
める人を育てるなど

外国人のまちづくりへの参加

がいこくじん きーぱーそん み ちいき
外国人のキーパーソンを見つけ、地域へ
の参加を進めるなど

じゅうてん ぶ ろ ぐ ら む
重点プログラム1

きらく なかま
気楽につきあえる仲間づくり



- 1 がいこくじん にほんじん こうりゅう きかい
外国人と日本人が交流できる機会をつくる。
- 2 やさしい にほんご つか し と く
やさしい日本語を使い、知ってもらえるように取り組む。
- 3 たぶんかきょうせい すす ひと そだ
多文化共生を進める人を育てる。
- 4 がいこくじん さんか ぎょうじ しえん
外国人も参加しやすい行事を支援する。
- 5 ちい き じょうほうはつしん しえん
地域の情報発信を支援する。



たぶんかこうりゅうかい
多文化交流会
～持ち寄りパーティー～の様子



たぶんかこうりゅうかい
多文化交流会
～ブラジル編～の様子

じゅうてん ぶ ろ ぐ ら む
重点プログラム2

さいがいじ し く
災害時の仕組みづくり



- 1 がいこくじん さいがい たい いし き たか
外国人の災害に対する意識を高める。
- 2 がいこくじん さんか ぼうさいくねん しえん
外国人も参加しやすい防災訓練を支援する。
- 3 がいこくじん さいがい じょうほう とど し く
外国人に災害のときの情報が届く仕組みをつくる。



きぎょう ぼうさいくねん
企業の防災訓練
がいこくじん しょうかくねん ようす
外国人が消火訓練をしている様子
かぶしきがいしゃ ひ さ だ
(株式会社ヒサダ)



ちやうないかい ぼうさいくねん
町内会の防災訓練 1-1
がいこくじん つうやく ようす
外国人が通訳をしている様子
どきたちやうないかい
(土器田町内会)



ぼうさいくねん
防災訓練 1-2
ちやうないかい
町内会名をひらがなと
ろーまじ あんない
ローマ字で案内
みなみめいじちやうないかいれんごうかい
(南明治町内会連合会)



重点プログラム3

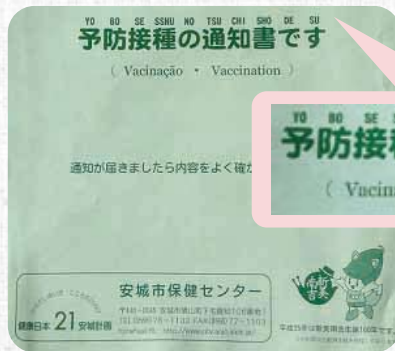
利用しやすい市役所・図書館づくり



- 1 市役所の職員が、外国人とやさしい日本語を使ってコミュニケーションができるようにする。
- 2 市役所の情報は正しく・簡単にわかるようにする。
- 3 外国人のための案内窓口をつくる。
- 4 市役所の案内表示などは、外国人にもわかりやすくする。
- 5 外国人の相談体制を充実する。
- 6 「(仮称) 図書情報館」に外国語の本、新聞、雑誌などを増やす。

市役所が送る封筒

内容がわかるように翻訳やタイトルがローマ字で書いてある。



市役所の案内表示

大きな文字・番号や色を使ったり、多言語で書いてある。



その他の取り組みの様子



市主催の日本語教室の様子
(愛知教育大学の学生と一緒に)



市総合防災訓練
患者役をする外国人



町内会主催のお祭り
町内会の夏祭りに外国人が参加している様子
(土器田町内会)



子ども日本語教室の様子
(市民ボランティアと一緒に)

安城市多文化共生プラン 概要版(やさしい日本語版)

発行年月 2014年3月
発行 安城市市民生活部市民協働課
〒446-8501 愛知県安城市桜町18番23号
電話番号 0566-71-2218(直通)
FAX番号 0566-76-1112

※本運用規程の内容は、外国人住民のために行われるものであり、日本語版とそれ以外の言語版とで差異がある場合、日本語版の本運用規程を適用するものとします。

